

2024年度 通常総代会 議案書



- ◆開催日時：2024年5月23日（木）18：00開会
- ◆開催場所：工学院大学八王子キャンパス
1号館 1W-111教室

◆議題：

- 第1号議案 2023年度事業報告書及び決算関係書類承認の件
- 第2号議案 2024年度事業計画及び予算決定の件
- 第3号議案 役員選挙規約 一部改正の件
- 第4号議案 役員報酬決定の件
- 第5号議案 議案決議効力発生の件

役員選挙の件

目次

第1号議案	2023年度事業報告書及び決算関係書類承認の件	・・・ P2～P25
	Ⅰ.事業報告書	・・・ P2～P10
	Ⅱ.事業報告書の附属明細書	・・・ P11
	Ⅲ.決算関係書類	・・・ P12～P17
	Ⅳ.決算関係書類の附属明細書	・・・ P18～P23
	Ⅴ.損失処理案	・・・ P24
	監査報告	・・・ P25
第2号議案	2024年度事業計画及び予算決定の件	・・・ P26～P28
	Ⅰ.2024年度事業計画	・・・ P26～P27
	Ⅱ.2024年度予算	・・・ P28
第3号議案	役員選挙規約 一部改正の件	・・・ P29～30
第4号議案	役員報酬決定の件	・・・ P31
第5号議案	議案決議効力発生の件	・・・ P32
役員選挙の件		・・・ P32
資料		
	比較借貸対照表	・・・ P33
	比較損益計算書	・・・ P34
	大学生協学業継続奨学制度(たすけあい奨学制度)のご報告	・・・ P35

第1号議案 2023年度事業報告書及び決算関係書類承認の件

I 事業報告書

I 組合の事業活動の概況に関する事項

1 事業年度の末日における主要な事業活動の内容

供給及び 利用事業	物品	文具、コピー、写真印刷、勉強情報機器、ソフトウェア、衣料品、家電・家具、CDソフト、オーディオ、雑貨、食品、パン米飯、飲料、切手、書籍など。
	サービス 提供	協同施設設置による食堂、業法に基づく旅行業、日常生活に必要な諸サービスの提供
その他		組合員のための生命共済、火災共済の業務受託事業 生活改善、文化の向上及び組合事業に関する知識の向上を図る事業

2 2023年度事業の経過及びその結果並びに対処すべき重要な課題

事業の経過及びその成果

① 組合員活動のまとめ

- ・新入生とその保護者への入学前準備支援について
大学からの要請に基づき、早期入学予定者に対し、入学前教育に利用する「化学テキスト」の販売やTOEICの自宅学習教材の販売を行いました。

- ・生協の自主的取り組みとしては、「入学準備展示販売説明会（12月より計9日間、18回キャンパス内で開催）」「新入生向けのWebサイトを作成し、入学準備に役立つ情報の提供（年間通じての学生委員会からのブログ発信など）」、「冊子による情報提供（以心伝心）」「推薦生のつどい（2023年2月）女子学生のつどい（2024年3月）新入生のつどい（2024年3月）」の開催等実施しました。新入生と保護者の不安の解消、入学にむけての準備のサポートを行いました。

これらの取り組みは、生協学生委員会と生協職員が一体となって、企画実施しました。

- ・購買書籍部入り口前、食堂ホールに共済の給付状況や予防活動などを掲示する共済ボードを学生委員会と協力をしました。学生委員会による給付ボードは講義期間中に毎月発行を行いました。

- ・工学院大学と共催で、健康見直し・食生活相談会を6月・11月の2回実施をしました。大学の健康相談室のスタッフと協力をしながら開催しました。11月開催はカゴメのベジチェックを導入して多くの組合員参加につながりました。

- ・自転車安全点検会は年2回（6・11月）開催しました。大学の支援課・学生自治会と生協学生委員会が協力をして、自転車通学をしている学生への自転車事故防止の啓蒙活動を実施しました。

- ・食堂オリジナルメニューの開発・販売を学生委員会と行い、期間限定メニューとして販売を行いました。好評のため、下期にも再販するほどの利用につながりました。

- ・附属中高の生徒会の学生とともに、校舎内でのミスタードーナツのイベント販売や食堂メニューの学内掲示など一緒に活動を進めることができました。

- ・学園祭では附属中学・高等学校と協力を行い、学園祭特別メニューを購買部・食堂部で提供おこない、保護者のかたなどに多くの利用をいただくことができました。

② 工学院大学の変化と生協の対応

・【大学】2022年度からスタートした、対面・遠隔授業のメリットを生かした時間割編成～1限、6限目をオンデマンド講義、2～5限目は実習/演習は原則対面講義は継続実施された。BYOD3年目。PCを講義で保有をした講義の実施増。

登校率はほぼコロナ禍前80～90%程度。ただ、滞在ピーク時間（10：10～17：40）はコロナ禍前に戻っている。

購買書籍部：カウンターサービス（本部受付含む）とセルフで営業時間を分ける、夕方の滞在される学生の学生生活に合わせて変更をした。]

セルフのみ平日の営業時間延長 閉店時間16：00を17：40に。

セルフ：10：00～17：40 カウンター：10：00～16：00（平日のみ）

ベーカーリーは食堂営業開始前までの営業。メインは製造拠点としてだが、購買書籍部営業前の食品利用として一定の利用あり。 9：30～11：30の営業を開始した。

・課外活動：学園祭は対面で開催される。オープンキャンパスは八王子キャンパスはオンラインで開催。学内での研究会や学会は5月以降に再開され、8月の真空ウォーキング(真空工業会による研究会)も対面で実施された。

【附属中高】対面授業を実施。体育祭・学園祭・プロジェクトツアー(就学旅行)などの課外活動も行われている。

食堂の昼食利用増を見越して、食堂利用食券を販売(セットメニュー、カレー、中華麺それぞれ5枚セット)。食券購入の混雑なく利用ができることもあり、利用客数が安定。1日150食前後(前年130食前後)と利用数が安定するようになった。

③ 組合員・組合員出資金

2023年度新入生の生協加入者は1,545名(大学1,234名 附属中高311名(内部進学者除く))、共済加入者は1,033名(大学841名 附属中高192名)となりました。

大学新入生の加入率は生協加入86.8%(前年87.8%)、共済付帯率68.1%(前年63.7%)となりました。

生協加入率は目標の90%に未達でした。共済加入は目標の70%は達成できませんでしたが、前年よりも付帯率が伸びることが出来ました。

加入Webを導入し、3月までは共済加入も目標を満たしておりましたが、4月以降は生協のみ加入者へのリマインダーが実施できず、4月以降の共済加入活動に課題が残りました。

④ 施設・設備

・焼きたてパンの利用拡大に伴い、18号館3階ベーカーリーへ大学より機材設備の購入をいただき、1日1,000個の焼成ができるようになり、利用拡大につながりました。

・生協マネー利用の増加に伴い、生協マネーチャージスポットを食堂部・購買部に導入をしました。

⑤ 利用者

・新入生の入学者数が前年▲132名となり、利用者数は減少した。特に食堂は利用が伸び悩み、前期は予算未達が続いた。下期はスタッフの利用増の対策が功を奏し、予算・前年利用を回復した。購買書籍部は営業時間増や焼きたてパンの利用が拡大し、利用者は増加した。パン/米飯/食品/飲料などが10%程度の伸張となった。

⑥ 事業高

総供給高(売上高) 596,359千円 対前年 +6,449千円、対予算 +55,888千円

利用客数も増加し、供給高も前年、予算を超過達成することができた。

○八王子購買書籍部：452,671千円 対前年+30,953千円

客数 247,917人 (対前年比+14.92%)

○八王子食堂部：53,851千円 対前年+144千円

客数 112,528人 (対前年比+0.26%)

○附属中高購買部：78,209千円 対前年▲26,781千円

客数 25,002人 (対前年比▲16.75%)

○附属中高食堂部：10,184千円 対前年+2,067千円

客数 25,120名 (対前年比▲2.07%)

・2022年9月より運用開始した生協マネーを新年度から通年で運用を行い、生協マネーの利用増を行った。

またミール回数券(食利用回数券)を導入。147名の申込でスタート。東京地区での導入店舗が少ない中であつたが、食堂利用・食品利用の伸張につながった。

⑦ 事業剰余高

事業剰余高：▲6,191千円 対前年▲1,859千円 対予算+20,218千円
 物件費：66,745千円 対前年▲1,416千円 対予算：+3,035千円
 (要因)生協マネー政策における、クレジットカード委託費の増加。TK端末暫定費用
 人件費：88,123千円 対前年+6,509千円 対予算▲4,326千円

⑧ 経常剰余高

経常剰余高 ▲1,683千円 対前年▲166千円、対予算+20,218千円

対処すべき重要な課題

- ①八王子キャンパスでの食提供事業(食堂・食品販売)
 *学食定期650を活用したキャンパス内での食事業の展開
 食堂・購買部どちらも利用できる食事業提案
 *夕方の間食(軽食など)の提供
 ホットスナックの新規取扱を検討進める。
 *キャンパス内で話題性のある食事業の提供
 キッチンカーの提供。八王子地元業者の商品の出張販売など
- ②学生の学びを支援する事業
 *講義に必要な教科書・参考書・教材・制服等を提供
 学生の利用実態にあわせた品揃え。キャンパス内で必要な教材がそろえられる。
 *BYOD (BYAD) となるパソコン事業
 生協PCシェア率のアップと使い方の提案。
 PC本体以外の必要商品の提案。
 *学生の成長を支える講座事業
 工学院大生向け一級建築士講座の取組
- ③八王子キャンパス外(事業所外)での事業
 *ECサイトを利用した事業活動
 新宿キャンパスの組合員が利用できるお買い物サイトの運用強化。
 *CtoB、BtoBの仕組みを活用した研究費対策事業
 大学生協専用、校費(研究費)見積もりセンター導入

(1) 直前三事業年度の財産及び損益の状況

(単位：千円)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
(1) 組合員数 (人)	7,445	7,447	7,839	7,798
(2) 出資金額	188,276	190,559	201,808	195,440
(3) 供給高	431,763	588,693	589,910	596,359
(4) 共済受託手数料収入	7,483	8,455	7,479	9,832
(5) 供給事業手数料収入	1,423	3,111	4,062	121
(6) その他手数料収入	9,551	11,601	16,628	22,521
(7) 経常剰余金	△ 19,759	△ 1,276	△ 1,517	△ 1,683
(8) 総資産	260,960	272,063	303,570	356,480
(9) 純資産	90,102	95,710	162,993	163,715

(2) 供給事業の状況表

(単位：千円)

①部門別供給高状況

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
①物販部門	240,142	291,130	314,230	283,373
②サービス部門	71,538	139,782	108,170	125,493
③書籍部門	105,492	109,101	104,793	109,006
④食堂部門	14,591	48,680	62,717	78,487
合計	431,763	588,693	589,910	596,359

②事業所別供給高状況	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
①八王子購買書籍部	332,459	457,570	421,720	452,671
②八王子食堂部	10,296	43,901	53,707	53,852
③附属中高購買部	84,713	82,325	104,991	78,209
④附属中高食堂部	4,295	4,897	8,116	10,185
⑤大学ベーカーリー	0	0	1,376	1,442
合計	431,763	588,693	589,910	596,359

(3) 受託共済事業の状況表

①加入者数の状況

(単位：件)

共済事業の種類	元受団体名	加入者数（または契約件数）		
		本年度	前年度	前年比
学生総合共済 (生命共済)	コープ共済連	4,412	4,344	1.6
学生総合共済 (火災共済)		0	1	-100.0
合計		4,412	4,345	1.5

②元受団体共済掛金及び共済金支払の状況

(単位：千円)

共済事業の種類	元受団体名	元受団体共済掛金			共済金支払件数			共済金支払額		
		本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
学生総合共済 (生命共済)	コープ共済連	54,202	54,470	-0.5	286	847	-66.2	24,869	96,540	-74.2
学生総合共済 (火災共済)		0	2	-100.0	0	1	-100.0	0	25	-100.0
合計		54,202	54,472	-0.5	286	848	-66.3	24,869	96,565	-74.2

※「コープ共済連」は日本コープ共済生活協同組合連合会の略称です。

3 増資及び資金の借入その他の資金調達の状況

資金調達の状況

(単位：千円)

資金調達方法	当期の資金増加金額	備考
出資金	該当はありません	
金融機関	該当はありません	
その他	該当はありません	

4 組合が所有する施設の建設または改修その他の設備投資状況

設備投資状況表

当期取得等主要設備名	所在地・内容	完成、取得、滅失等の年月日
該当はありません		

5 他の法人との業務上の提携

他の法人との業務提携

業務提携先	所在地・内容	内容	契約等の特記
大学生協事業連合	東京都杉並区和田3-30-22	業務委託	継続

6 教育事業等の状況

当年度の組合員、役職員に対する教育事業等に要した費用

(単位：千円)

教育文化費	組合員の教育・文化活動に要した費用、連帯活動に要した費用含む	1,025
広報費	生協を広く知らせる・加入促進のための費用	2,568
調査研究費	市場調査・学生生活実態調査・保護者に聞く新入生調査等	182
会議費	内部会議・機関会議・総(代)会・理事会・連合会等会議出席などの費用	73
その他	その他教育事業等に要した費用	0
合 計		3,848

II 組合の運営組織の状況に関する事項

1 前事業年度における総代会の開催状況

総代会開催日	2023年 5月25日(木曜)	
総代会日現在 総代数	総代：102名	
出席した総代数	本人：28名、代理人(委任)：0名、書面：72名、計100名	
議決状況		
第1号議案	2023～2025中期事業計画策定の件	賛成多数で承認
第2号議案	2022年度事業報告書及び決算関係書類承認の件	賛成多数で承認
第3号議案	2023年度事業計画及び予算決定の件	賛成多数で承認
第4号議案	総代選挙規約 一部改正の件	賛成多数で承認
第5号議案	監事監査規則 改正承認の件	賛成多数で承認
第6号議案	役員報酬決定の件	賛成多数で承認
第7号議案	議案決議効力発生 の件 役員選挙の件	賛成多数で承認 全員信任

2 組合員の状況

(単位：円)

区分	人数	口数	組合員出資金総額	一人当組合員出資金額	備考
前期末現在	7,839	672,692	201,807,600	25,744	出資 一口の 金額
当期増加分	2,302	165,834	49,750,200	21,612	
当期減少分	2,343	187,060	56,118,000	23,951	
当期末現在	7,798	651,466	195,439,800	25,063	300

3 役員に関する事項

(1) 役員一覧表

役名	氏名	担当	現職就任年月	兼職等特記
理事長（代表理事）	中島 智章		2023年5月	
専務理事（代表理事）	松葉 哲史		2021年5月	明治薬科大学生活協同組合 監事
常務理事	村上 正浩		2020年6月	
常務理事	徳永 健		2017年5月	
理事	菱田 博俊		2015年5月	
理事	小野 一		2019年5月	
理事	山口 智広		2022年5月	
理事	大野 修		2023年5月	
理事	野田 博愛		2023年5月	
理事	大川 康子		2017年5月	
理事	行田 正三		2019年5月	
理事	安随 詩音	学生委員会副委員長	2022年5月	
理事	永岡 正梧		2022年5月	
理事	徳永 将貴		2022年5月	
理事	高橋 日向		2023年5月	
理事	大林 誉宙	学生委員会 八王子支部支部長	2023年5月	
理事	工藤 なみ	学生委員会 八王子支部副支部長	2023年5月	
理事	三崎 遼太		2023年5月	
理事	小林 楓		2023年5月	
理事	酒井 美そら		2023年5月	
監事	中島 秀樹		2022年5月	
監事	初田 香成		2020年6月	
監事	池田 紗希	学生委員会委員長	2023年5月	
監事(員外監事)	足立 光太郎		2022年5月	東京外国語大学生活協同組合 専務理事

(2) 役員賠償責任保険契約

当生協が2023年1月25日の理事会決議にて加入した役員賠償責任保険契約の内容の概要は以下のとおり。

- ①保険名称：日本生協連の生協役員賠償責任保険（会社役員賠償責任保険）
- ②保険契約者：日本生活協同組合連合会
- ③保険期間：2023年4月1日～2024年4月1日
- ④被保険者の範囲

当生協のすべての理事および監事

⑤保険契約の内容の概要

被保険者が役員としての業務につき行った行為（不作為を含む。）に起因して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害賠償金や争訟費用等を補償するもの。ただし、贈収賄などの犯罪行為や意図的に違法行為を行った役員自身の損害等は補償対象外とすることにより、役員等の職務の執行の適正性が損なわれなようにするための措置を講じている。保険料は全額当生協が負担する。

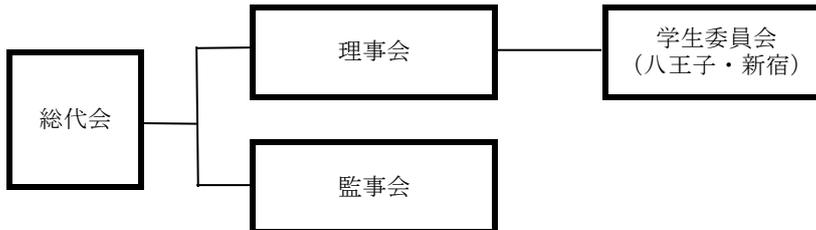
4 職員数及びその増減その他の職員の状況

区分		前期末数	当期末数	平均年齢	平均勤続
正規職員		4人	5人	44.8歳	1.75年
定時職員	総数	57人	57人		
	正規換算数	22.7人	22.1人		

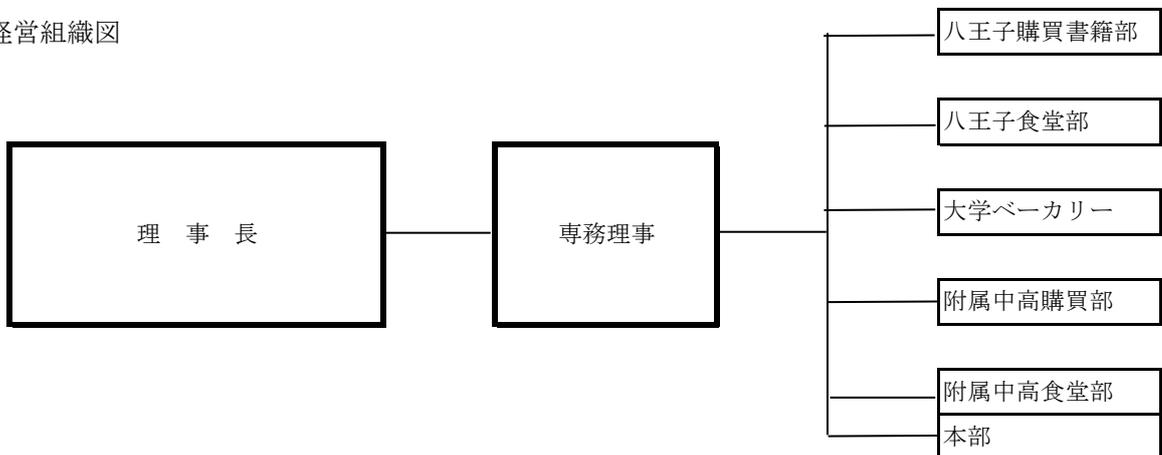
注) 定時職員「正規換算数」は前年同様基準の年間実労働時間1800時間で1.0名と表示しています。

5 業務運営組織の状況

(1) 運営組織図



(2) 経営組織図



6 施設の設置状況に関する事項

主要な施設名称	所在地	備考
八王子購買書籍部	東京都八王子市中野町2665-1	延床 385 m ²
八王子食堂部大学ベーカリー	同上	延床 541 m ²
学生委員会室	同上	延床 16 m ²
附属中高購買部	東京都八王子市中野町2647-2	延床 44 m ²
附属中高食堂部	東京都八王子市中野町2647-2	延床 106 m ²

7 事業連合の状況に関する事項

(1) 事業連合の概要

区分	関連法人等												
会社名	生活協同組合連合会大学生協事業連合												
所在地	東京都杉並区和田3-30-22												
代表者氏名	理事長 井内 善臣												
設立年月日	1969年10月1日創立、同年12月19日都知事認可												
事業内容	<p>(1) 会員の事業に必要な物資を購入し、これに加工もしくは加工しないで、又は生産して会員に供給する事業</p> <p>(2) 会員の組合員の生活に有用な協同施設を設置し、会員及び会員の組合員に利用させる事業</p> <p>(3) 会員の組合員の生活の改善及び文化の向上を図るために必要な行事等の企画及び実施又はこれらに関連する情報を提供する事業</p> <p>(4) 会員、会員の組合員及び役職員並びにこの会の役職員の組合事業に関する知識の向上を図るために必要な教育を行い、及び情報を提供する事業</p> <p>(5) 会員の組合員のための宅地建物取引業法に基づく宅地建物取引業に関する事業</p> <p>(6) 会員の組合員のための旅行業法に基づく旅行業に関する事業</p> <p>(7) 会員の組合員のための古物営業法に基づく古物営業に関する事業</p> <p>(8) 会員の利用に供する計算、運搬に関する事業</p> <p>(9) 会員の事業の支援、連絡並びに調整に関する事業</p> <p>(10) 前各号の事業に附帯する事業</p>												
設立の理由	協同互助の精神に基づき、全国大学生生活協同組合連合会と提携し大学生生活協同組合の協同事業の中心として事業活動ならびに各種活動を行って会員事業の発展をはかり会員組合員の生活の経済的文化的向上をはかることを目的として設立されました。												
出資金及び総口数	出資金 4,948,510 千円 総口数 494,851 口												
当組合の出資額及び口数	出資金 25,600千円 総口数2,560口												
決算月日	2024年2月29日												
主な出資生協	<table> <tr> <td>全国大学生生活協同組合連合会</td> <td>800,000千円</td> </tr> <tr> <td>早稲田大学生生活協同組合</td> <td>209,810千円</td> </tr> <tr> <td>東京大学消費生活協同組合</td> <td>187,180千円</td> </tr> <tr> <td>立命館生活協同組合</td> <td>185,720千円</td> </tr> <tr> <td>慶應義塾生活協同組合</td> <td>156,560千円</td> </tr> <tr> <td>その他186大学生生活協同組合</td> <td>3,409,240千円</td> </tr> </table>	全国大学生生活協同組合連合会	800,000千円	早稲田大学生生活協同組合	209,810千円	東京大学消費生活協同組合	187,180千円	立命館生活協同組合	185,720千円	慶應義塾生活協同組合	156,560千円	その他186大学生生活協同組合	3,409,240千円
全国大学生生活協同組合連合会	800,000千円												
早稲田大学生生活協同組合	209,810千円												
東京大学消費生活協同組合	187,180千円												
立命館生活協同組合	185,720千円												
慶應義塾生活協同組合	156,560千円												
その他186大学生生活協同組合	3,409,240千円												

(2) 事業連合の決算概況

(単位：千円)

資産・負債・純資産の状況		
法人名	生活協同組合連合会大学生協事業連合	
科目 \ 決算期	2024年2月29日 (57期)	
資産の部	流動資産	31,420,914
	固定資産	7,252,717
	資産合計	38,673,632
負債の部	流動負債	34,374,245
	固定負債	2,084,336
	負債合計	36,458,581
純資産の部	出資金	4,948,510
	剰余金	△ 2,733,459
	評価・換算差額等	—
	純資産合計	2,215,050
負債及び純資産合計		38,673,632

(注) 上記貸借対照表は、当事業報告書作成時点では大学生協事業連合は総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類に基づいて記載しています

(3) 事業連合の損益状況 (決算期：2024年2月29日)

(単位：千円)

損益の状況		
科目 \ 決算期間	2023年3月1日～2024年2月29日	
供給高		89,535,100
供給剰余金		1,862,352
事業剰余金		△ 291,601
経常剰余金		△ 156,401
当期剰余金		194,391
当期末処分剰余金		△ 2,733,459

(注) 上記損益計算書は、当事業報告書作成時点では大学生協事業連合は総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類に基づいて記載しています

(4) 事業連合との取引等の状況

取引の内容	物販及びサービス商品等の仕入れ
取引高	403,116,429 円
総仕入高対比取引率 (%)	79.0 %

8 その他組合の運営組織の状況に関する重要事項

(1) 当組合の内部統制に関する基本方針(2023年9月理事会)

工学院大学学園生協は、組合員と大学の負託に応え、「工学院大学学園生協の使命とビジョン」を達成するために事業・活動を行います。この前提として、当生協は「業務の有効性及び効率性」「財務報告の信頼性」「事業活動に関わる法令等の遵守」「資産の保全」の4つの目的を達成するために必要な内部統制の整備に関する基本方針（以下「基本方針」）を次のとおり定めます。

- 1 理事・委員及び職員の職務の執行が、法令・定款などに適合することを確保します
- 2 理事・委員及び職員の職務執行に関わる情報の保存及び管理を適正に行います
- 3 損失の危険の管理を行います
- 4 財務報告を適正に作成します
- 5 理事・委員及び職員の職務の執行が効率的に行われるようにします
- 6 監事監査がいつでも有効に行われるための環境を整備します

2023年9月21日 工学院大学学園生活協同組合2023年度第4回理事会

Ⅱ 事業報告書の附属明細書

I 役員報酬等の状況

報酬等明細

(単位：千円)

区分	定款上の定員	支払人員	報酬等支払額	摘要
理事	17人～23人	1人	7,257	報酬限度額12,000千円
監事	2人～5人	0人		
合計		1人	7,257	

II 役員その他の法人等における兼職の状況

区分	常勤・非常勤	代表権の有無	氏名	兼職先名	兼務先での役職名
理事	非常勤	有	中島 智章	該当はありません	
理事	常勤	有	松葉 哲史	明治薬科大学生活協同組合	監事
理事	非常勤	無	中島 秀樹	該当はありません	
監事	非常勤	無	池田 紗希	該当はありません	
監事	非常勤	無	松田 拓馬	該当はありません	
監事	非常勤	無	足立 光太郎	東京外国語大学生協同組合	専務理事

III 事業連合に関する事項

1 事業連合に対する債権・債務明細書

(1) 債権明細書

(単位：円)

内 訳	短 期 債 権		
	期首残高	期末残高	当期増減額
事業連合前渡金	104,988,593	158,587,809	53,599,216
事業連合未収金	11,474,176	10,303,545	△ 1,170,631
合計	116,462,769	168,891,354	52,428,585

(2) 債務明細書

(単位：円)

内 訳	短 期 債 務		
	期首残高	期末残高	当期増減額
買掛金(大学生協事業連合)	15,933,082	48,621,753	32,688,671
短期借入金(大学生協事業連合)	0	0	0
未払金(大学生協事業連合)	4,769,889	7,521,201	2,751,312
合計	20,702,971	56,142,954	35,439,983

IV その他事業報告書の内容を補足する重要な事項

上記以外に補足する重要該当事項はありません。

Ⅲ 決算関係書類

I 貸借対照表

貸借対照表

(2024年2月29日現在)

工学院大学学園生活協同組合

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	319,486,296	流動負債	159,917,619
現金預金	39,522,621	買掛金	61,860,103
供給未収金	10,106,690	未払金	9,091,241
商品及び原材料	84,067,793	未払法人税等	3,007,700
貯蔵品	365,747	未払費用	5,462,390
前渡金	166,767,809	前受金	38,236,425
立替金	175,525	預り金	20,795,658
未収消費税等	1,539,400	賞与引当金	1,455,191
前払費用	115,500	ポイント引当金	826,911
未収金	17,102,747	仮受金	19,182,000
貸倒引当金(短期)	△ 277,536	固定負債	32,847,163
固定資産	36,993,789	退職給付引当金	31,130,477
有形固定資産	1,416,089	役員退職給与引当金	1,716,686
建物及び附属設備	4,667,295		
同減価償却累計額	△ 4,667,289	負債合計	192,764,782
	6	(純資産の部)	
車両運搬具	952,380	組合員資本	163,715,303
同減価償却累計額	△ 952,379	出資金	195,439,800
	1	剰余金	△ 31,724,497
器具備品	22,242,340	当期未処理損失金	31,724,497
同減価償却累計額	△ 20,826,258	(うち当期剰余金)	(7,090,238)
	1,416,082		
無形固定資産	740,100	純資産合計	163,715,303
ソフトウェア	740,100	負債・純資産合計	356,480,085
その他固定資産	34,837,600		
関係団体出資金	30,622,000		
長期前払費用	715,600		
差入保証金	3,500,000		
資産合計	356,480,085		

Ⅱ 損益計算書

損益計算表

(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

工学院大学学園生活協同組合

(単位：円)

科 目	金	額
供給事業		
供給高	596,358,870	
供給値引	6,942,448	589,416,422
供給原価		
期首商品棚卸高	46,882,059	
仕入高	510,398,903	
期末商品棚卸高	84,067,793	473,213,169
供給剰余金		116,203,253
その他事業収入		
共済受託手数料収入	9,831,742	
供給事業手数料収入	121,408	
その他手数料収入	22,521,009	32,474,159
事業総剰余金		148,677,412
事業経費		
人件費	88,123,697	
物件費	66,745,119	154,868,816
事業損失金		6,191,404
事業外収益		
受取利息	110,948	
受取配当金	30	
雑収入	4,760,632	4,871,610
事業外費用		
雑損失	363,473	363,473
経常損失金		1,683,267
特別利益		
債務整理益	11,781,300	11,781,300
税引前当期剰余金		10,098,033
法人税等		3,007,795
当期剰余金		7,090,238
当期首繰越損失金		38,814,735
当期末処理損失金		31,724,497

Ⅲ 注記事項

この決算書類は、「消費生活協同組合法」「消費生活協同組合施行令」「消費生活協同組合法施行規則」および「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。

1 重要な会計方針にかかる事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

一般商品…売価還元法による原価法

食 材…最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

税法に規定する方法と同一の基準によっています。

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法

ただし、1998年3月31日以前に取得した建物は定率法、それ以降の取得については定額法。また、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備・構築物は定額法。

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物附属設備 10年～15年

器具備品 5年～20年

② 無形固定資産

定額法（なお、ソフトウェアは利用可能期間（5年）にもとづく定額法）

③ 長期前払費用

定額法

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、法人税法の規定による繰入限度相当額を計算し協同組合の特例を採用して計上しています。（差額繰入方式）。

② ポイント引当金

供給促進をはかるために生協電子マネーシステムにて付与したポイントの期末における未使用残高を計上しています。

③ 賞与引当金

職員に対して支給する賞与の支出にあてるため、支給見込額による当期負担額を計上しています。

④ 退職給付引当金

退職給付に関する注記に記載しています。

⑤ 役員退職給与引当金

役員の退職金に備えるため、役員退職金規則による期末要支給額相当額を計上しています。

(4) その他決算関係書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理には税抜方式を採用しています。

2 会計方針の変更に関する注記

会計方針の変更はありません。

3 表示方法の変更に関する注記

表示方法の変更はありません。

4 貸借対照表に関する注記

(1) 資産に係る減価償却累計額

貸借対照表に記載しています。

(2) 子法人等及び関連法人等に対する金銭債権又は金銭債務

子法人等及び関連法人等はありません。

大学生協事業連合との金銭債権、金銭債務については「関連当事者等との取引に関する注記」に記載しています。

5 損益計算書に関する注記

- (1) 子法人等及び関連法人等との取引高
子法人等及び関連法人等はありません。
大学生協事業連合との取引高については「関連当事者等との取引に関する注記」に記載しています。
- (2) 特別損益
 - ① 特別利益の内訳
 - ① 2012年度入学附属高校生および2015年度入学の学部生等々の組合員の出資金を規定に基づいて11,781,300円「債務整理益」に計上した。
- (3) 法人税等には、法人税、法人住民税、法人事業税が含まれています。
- (4) 事業外損益
 - ① 雑損失の内訳
 - ① 供給不能商品の廃棄による廃棄損33,757円を計上した。
 - ② 出資金整理後返還金として60,000円を計上した
 - ③ 過年度勘定科目、教科書販売サイトクレジット残高整理損の仕訳として147,581円計上した
 - ② 雑収入の内訳
 - ① 大学生協共済連から共済普及のための援助金1,680,845円を計上した。
 - ② 明治薬科大学生活協同組合からの業務委託費用として1,840,000円を計上した。
 - ③ 過年度勘定科目、教科書販売サイトコンビニエンス払い残高整理益の仕訳として342,139円計上した
 - ④ 過年度生協マネー残高収益処理仕訳による債務整理益199,153円を計上した
 - ⑤ 食事マネー回数券残高収益処理仕訳による債務整理益155,873円を計上した。

6 損失処理案に関する注記

法定準備金はありません。

7 退職給付会計に関する注記

(1) 採用している退職給付制度の概要

当生協では、職員の退職により支給する退職給付に充てるため、退職一時金制度、確定給付型企業年金制度を採用しています。

職員の退職により支給する退職給付に備えるため、当期における退職給付債務（退職一時金制度は簡便法による期末自己都合退職要支給額、企業年金制度は簡便法による直近の責任準備金を採用）及び年金資産の見込額をもとに計算した金額を退職給付引当金として計上しています。

(2) 簡便法を適用した制度の退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	30,655,676 円
退職給付費用	862,825 円
移籍者の受入額	1,654,567 円
退職給付の支払額	1,627,151 円
制度への拠出額	415,440 円
退職給付引当金の期末残高	<u>31,130,477 円</u>

(3) 退職給付債務及び年金資産と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

積立型制度の退職給付債務	34,434,712 円
年金資産	3,304,235 円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	<u>31,130,477 円</u>
退職給付引当金	<u>31,130,477 円</u>
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	<u>31,130,477 円</u>

(4) 退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用 862,825 円

8 企業年金基金制度について

この他に、職員については日生協企業年金基金に加入していますが、複数の事業主により設立された企業年金である総合設立型基金のため退職給付債務等は計上していません。

なお、要拠出額を退職給付費用として処理している複数事業主制度に関する事項は次のとおりです。

(1) 要拠出額を費用として処理している複数事業主制度に関する事項

年金資産の額（2024年2月29日）	47,487,833,560 円
年金財政計算上の給付債務の額（2023年3月31日）	35,046,656,000 円
差引額	12,441,177,560 円

(2) 制度全体に占める当組合の拠出割合

* 加入者割合の場合（2024年2月29日）

4,815,266 円
0.01014 %

(3) 補足説明

- ① 基準日時点の数理債務は年金時価資産額の基準日時点まで増加し、差引額は減少するものと予想されます。
- ② 2022年度の繰越剰余金は10,034,292,450円です。内訳は別途積立金7,282,728,878円と責任準備金のうち、新財政運営基準により積み立照られた実質的な剰余金剰余金相当額の累計額2,751,563,572円の合計額となります。
- ③ 過去勤務債務残高はありません。

9 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳

未払事業税	177,124 円
退職給付引当金	8,691,629 円
役員退職給与引当金	479,299 円
賞与引当金	406,289 円
互助会	1,062 円
一括償却資産	80,757 円
ポイント引当金	230,874 円
電話加入権	339,279 円
繰延税金資産小計	10,406,312 円
評価性引当額	△ 10,406,312 円
繰延税金資産合計	— 円

10 リースにより使用する固定資産に関する注記

(1) 未経過リース料期末残高相当額

1年以内	27,720 円
合計	27,720 円

11 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

① 金融商品に対する取組方針

当生協では、資金運用は短期的な預金に限定し、運転資金は大学生協事業連合より調達しています。生協法第98条にもとづき、投機取引は行なっていません。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2024年2月29日における当生協の貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については次のとおりです。なお「関係団体出資金」「差入保証金」については市場価格がなく時価を把握することが極めて困難と認められるため、下表には含めていません。

(単位：円)

科目	貸借対照表計上額	時価	差額
現金預金	39,522,621	39,522,621	0
供給未収金および未収金	27,209,437	27,209,437	0
貸倒引当金*	△ 277,536	△ 277,536	0
	26,931,901	26,931,901	0
買掛金	61,860,103	61,860,103	0
未払金	9,091,241	9,091,241	0

* 供給未収金および未収金に対して計上している貸倒引当金です。

(注1)

現金預金・供給未収金および未収金・買掛金・未払金は短期で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっています。

12 関連当事者との取引に関する注記

(1) 組合

(単位：円)

種類	法人等の名称	資本金又は出資金	議決権等の所有割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
連合会	大学生協事業連合	4,948,510,000	直接0.52%	仕入先	商品仕入	403,116,429	買掛金	48,621,753
					業務委託	12,990,000	未払金	7,521,201

(取引条件および取引条件の決定方針等)

商品の仕入については、市場の実勢価格を勘案して価格を決定しています。なお、上記金額のうち、取引金額については消費税等が含まれていませんが、期末残高には含まれています。

IV 決算関係書類の附属明細書

I 組合員資本の状況

組合員資本の明細

(単位：円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
出資金	201,807,600	49,750,200	56,118,000	195,439,800
当期末処理損失金	38,814,735	31,724,497	38,814,735	31,724,497
純資産合計	162,992,865	18,025,703	17,303,265	163,715,303

II 借入金の明細

1 長期借入金明細表

該当はありません

2 短期借入金明細表

該当はありません

III 有形固定資産及び無形固定資産の明細

有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首 帳簿価額	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価額	当期末 償却累計額	償却率 (%)
有形 固定 資産	建物	6	0	0	0	6	4,667,289	99.9
	車両運搬具	1	0	0	0	1	952,379	99.9
	器具備品	619,089	1,250,000	0	453,007	1,416,082	20,826,258	93.6
	計	619,096	1,250,000	0	453,007	1,416,089	26,445,926	
無形 固定 資産	ソフトウェア	645,500	303,000	0	208,400	740,100		
	計	645,500	303,000	0	208,400	740,100		

(注) 主な増減の内容は以下のとおりです。

食堂部・購買書籍部生協マネーPaySpot導入のため(計2台)

ECサイト開発メンテナンス費用

IV 関係団体出資金等の明細

(単位：円)

出資先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
大学生協事業連合	25,600,000	0	0	25,600,000
全国大学生生活協同組合連合会	4,911,000	0	0	4,911,000
日本コープ共済生協連合会	100,000	0	0	100,000
東京都生活協同組合連合会	10,000	0	0	10,000
中央労働金庫	1,000	0	0	1,000
合計	30,622,000	0	0	30,622,000

V 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
貸倒引当金	545,528	0	267,992	277,536
ポイント引当金	712,360	826,911	712,360	826,911
賞与引当金	1,128,082	1,455,191	1,128,082	1,455,191
退職給付引当金	30,655,676	2,517,392	2,042,591	31,130,477
役員退職給与引当金	1,120,013	596,673	0	1,716,686
合計	34,161,659	5,396,167	4,151,025	35,406,801

(注) 貸倒引当金の当期減少額は、対象額の減少によるものです。

VI 事業経費の明細

事業経費明細表

自 2023年 3月 1日 至 2024年 2月 29日

工学院大学学園生活協同組合

(単位：円)

科 目	金 額
1. 人件費	
役員報酬	7,256,964
職員給与	24,027,167
定時職員給与	47,108,013
退職給付費用	862,825
法定福利費	5,670,622
厚生費	1,146,242
役員退職給与引当金繰入額	596,673
賞与引当金繰入額	1,455,191
人件費合計	88,123,697
2. 物件費	
教育文化費	1,024,842
広報費	2,568,096
消耗品費	5,036,889
物流費	3,200,957
車両運搬費	308,517
貸倒引当金繰入額	△ 267,992
ポイント引当金繰入額	114,551
施設維持管理費	2,769,327
減価償却費	826,544
賃借料	1,034,185
水道光熱費	9,026,573
保険料	546,689
委託料	20,824,164
研修採用費	232,493
調査研究費	182,062
会議費	72,746
諸会費	2,312,338
渉外費	6,750
租税公課	156,054
通信交通費	3,772,361
雑費	6,973
事業連合委託費	12,990,000
物件費合計	66,745,119
事業経費合計	154,868,816

VII 事業の種類ごとの損益の明細および事業別事業経費明細

事業の種類ごとの損益の明細及び事業別事業経費明細は、損益計算書及び事業経費の明細と同じです。

Ⅷ その他の決算関係書類の内容を補足する重要な事項

1 主要な資産の内容

(1) 現金預金の明細

(単位：円)

科目	内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
現金預金	現金	6,540,434	5,077,713	△ 1,462,721
	当座預金	3,407,953	894,023	△ 2,513,930
	普通預金	43,202,106	33,550,885	△ 9,651,221
	小 計	53,150,493	39,522,621	△ 13,627,872
	合 計	53,150,493	39,522,621	△ 13,627,872

(2) 供給未収金の明細

① 内訳

(単位：円)

内 訳	金 額
供給未収金	1,265,915
クレジット未収金	6,622,704
suica未収金	1,878,071
大学生協ローン未収金	0
電子マネー未収金	340,000
ECサイト未収金	0
そ の 他	0
合 計	10,106,690

② 回収状況

(単位：円、%)

期首残高	当期発生高	当期回収高	期末残高	回収率
45,065,690	850,745,830	885,704,830	10,106,690	98.87

(3) 商品および貯蔵品の明細

(単位：円)

科 目	内 訳	金 額
商 品	一般商品 (物販)	76,393,613
	書 籍	7,122,875
	食 材	551,305
	合 計	84,067,793
貯 蔵 品	新学期配布物 他	365,747
	合 計	365,747

(4) 立替金の明細

(単位：円)

内 訳	金 額
雇用労働保険	14,643
ダイレクトメール費用発送代行費用	159,082
そ の 他	1,800
合 計	175,525

(5) 未収金の明細

(単位：円)

内 訳	金 額
スーツ・レンタル袴等 幹旋手数料未収金	1,182,693
WEB未収金	4,816,600
事業連合経費戻し	7,272,039
新入職員給与按分	1,462,000
工学院大学教務課 1月24日TOEICテスト受託費用	1,349,040
共済事務手数料未収金	429,204
図書券・図書カード	770
その他	590,401
合 計	17,102,747

(6) その他の流動資産の明細

(単位：円)

内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
前 渡 金	107,998,593	166,767,809	58,769,216
仮 払 金 (出資金仮払金)	0	0	0
前 払 費 用	165,000	115,500	△ 49,500

(7) 差入保証金の明細 (単位:円)

内訳	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
旅行業弁済業務保証金	2,500,000	0	0	2,500,000	
全国大学生生活協同組合連合会	1,000,000	0	0	1,000,000	
合計	3,500,000	0	0	3,500,000	

(8) 長期前払費用の明細 (単位:円)

内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
施設負担金 (食堂空調設備)	880,737	715,600	△ 165,137
合計	880,737	715,600	△ 165,137

2 主要な負債の内容

(1) 買掛金の明細

(単位:円)

内 訳	金額
大学生協事業連合	48,621,753
八南教科書供給	5,211,240
工学院大学総務課	4,180,830
その他	3,846,280
合計	61,860,103

(2) 未払金の明細

(単位:円)

内 訳	金額
大学生協事業連合未払金	7,521,201
2024年2月水道光熱費	687,736
ベーカリー器具費用	214,500
その他	667,804
合計	9,091,241

(3) 未払法人税等の明細

(単位:円)

内 訳	金額
法人税	1,903,900
法人住民税	469,400
法人事業税	634,400
合計	3,007,700

(4) 未払費用の明細

(単位:円)

内 訳	金額
職員給与未払費用	1,465,179
定時職員給与未払費用	3,662,051
社会保険料等未払費用	335,160
合計	5,462,390

(5) 前受金の明細

(単位:円)

内 訳	金額
前受金 (店舗・食堂等供給高)	1,209,424
サービス前受金 (旅行等予約金)	12,000
電子マネー等前受金	35,926,761
附属中高食堂食券	1,088,240
合計	38,236,425

(6) 預り金の明細

(単位:円)

内 訳	金額
資格喪失組合員預り金	12,642,000
預り共済掛金	2,984,160
給与控除預り金	271,588
卒業アルバム預かり金	3,060,000
Suica預かり金	473,000
その他	1,364,910
合計	20,795,658

(7) 仮受金の明細

(単位：円)

内 訳	金額
仮受金（仮受出資金）	19,182,000
合 計	19,182,000

(8) キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フロー計算書

工学院大学学園生活協同組合

自 2023年 3月 1日 至 2024年 2月 29日

間接法

(単位：円)

I 事業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期剰余金 (+)	10,098,033
減価償却費 (+)	826,544
貸倒引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	△ 267,992
賞与引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	327,109
退職給付引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	474,801
役員退職給付引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	596,673
受取利息及び受取配当金 (-)	△ 110,978
供給債権の増加 (-)・減少 (+) 額	34,959,000
棚卸資産の増加 (-)・減少 (+) 額	△ 37,115,468
前渡金の増加 (-)・減少 (+) 額	△ 58,769,216
その他流動資産の増加 (-)・減少 (+) 額	△ 4,617,457
仕入債務の増加 (+)・減少 (-) 額	36,570,573
未払消費税等の増加 (+)・減少 (-) 額	△ 2,899,600
未払金・未払費用の増加 (+)・減少 (-) 額	5,385,715
前受金・預り金等の増加 (+)・減少 (-) 額	13,091,257
ポイント引当金の増加 (+)・減少 (-) 額	114,551
小 計	△ 1,336,455
利息及び配当金の受取額 (+)	110,978
法人税等の支払額 (-)	△ 2,180,595
事業活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,406,072
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の増加 (-)・減少 (+) 額	△ 1,553,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,553,000
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
出資金仮受金の増加 (+)・減少 (-) 額	△ 2,301,000
組合員出資金の増加 (+)・減少 (-) 額	△ 6,367,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,668,800
IV 現金及び現金同等物の増減額	△ 13,627,872
V 現金及び現金同等物の期首残高	53,150,493
VI 現金及び現金同等物の期末残高	39,522,621

(注) 現金及び現金同等物の範囲

項目	期首	期末
現金及び預金	53,150,493	39,522,621
預入期間が3か月を超える定期預金	0	0
現金及び現金同等物	53,150,493	39,522,621

V 損失処理案

損失処理案

(単位：円)

	金額
I 当期末処理損失金	31,724,497
II 次期繰越損失金	31,724,497

2024年5月23日
工学院大学学園生活協同組合

監査報告書

私たち監事は、2023年3月1日から2024年2月29日までの2023年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事会は、監査の方針、職務の分担等を定め、各監事から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

各監事は、監事会の定めた監査の基準に準拠して、他の監事と意思疎通および情報交換を図るほか、監査方針、職務の分担等に従い、理事、内部監査部門等その他の職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類（貸借対照表、損益計算書、損失処理案）及びその附属明細書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告書等の監査結果

- 一 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 決算関係書類（損失処理案を除く）及びその附属明細書の監査結果

決算関係書類（損失処理案を除く）及びその附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 損失処理案の監査結果

損失処理案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

2024年4月16日

工学院大学学園生活協同組合

監事 中島秀樹 (印)

監事 初田香成 (印)

監事 池田紗希 (印)

監事 足立光太郎 (印)

第2号議案

2024年度事業計画及び予算決定の件

I 2024年度事業計画

工学院大学学園生協が目指すこと

- ① 大学生活で「生協があつてよかった」と実感できるお店をつくり、組合員のサービス向上を目指します。
- ② 大学内の一員として大学や学生や教職員から親しみを持ってもらう存在になり、大学の発展に寄与します。
- ③ 組合員が利用しやすく、従業員スタッフも勤務しやすい環境整備を実施します。

○大学生活で「生協があつてよかった」と実感できるお店をつくり、組合員のサービス向上を目指します。

八王子キャンパスにおける食事提供事業（食堂・食品販売）

*ミール定期「学食定期 650」を活用した食事業の展開： 食堂と購買部の両方で利用可能な食事業の提案。

*夕方の間食の提供： ホットスナックの新規取扱いを検討。

学生の学びを支援する事業

*学生の成長を支える講座事業： 工学院大学生向けの一級建築士講座の開講。

○大学内の一員として大学や学生や教職員から親しみを持ってもらう存在になり、大学の発展に寄与します。

八王子キャンパスでの食提供事業（食堂・食品販売）

*話題性のある食事業の提供： キッチンカーを利用し、八王子地元業者の商品を出張販売。

学生の学びを支援する事業

*教科書・教材提供事業： 講義に必要な教科書、参考書、教材、制服等の提供。学生の利用実態に合わせた品揃えで、キャンパス内で必要な教材が揃えられるようにする。

*BYOD (Bring Your Own Device) 事業： PC 本体だけでなく、必要な周辺機器も含めた提案を行い、生協の PC シェア率を向上させ、利用方法も提案。

八王子キャンパス外での事業

*CtoB、BtoB 事業： 研究費対策として、大学生協専用の校費（研究費）見積もりセンターを導入。

○組合員が利用しやすく、働くスタッフも勤務しやすい店舗環境を整備します。

八王子キャンパスでの食提供事業（食堂・食品販売）

*学食定期 650 を活用したキャンパス内での食事業の展開： 食堂と購買部の両方で利用可能な食事業の提案。

八王子キャンパス外での事業

*EC サイトを利用した事業活動： 新宿キャンパスの組合員が利用できるお買い物サイトの運用を強化。

働きやすい店舗環境の整備

*今年度、カウンター売り場の効率化を図るための具体的な計画を立案。この計画には、カウンター売り場のレイアウトをより効率的に設計し直すことが含まれる。

*店内のレジ決済エリアにセルフレジの導入を検討。これらの改善により、スタッフと顧客の動きやすさを向上させ、効率的なサービス提供を実現することを目指す。

実際の改装作業は次年度以降に実施予定。

Ⅱ 2024年度予算

- ・年間での総供給予算を、6億3,384万円とします。
- ・事業剰余予算は、△1,562万円とします。
- ・現在、繰り越し欠損金は、△3,172千円あります。引き続き欠損金の削減をすすめます。

(単位 千円)

	大学SB	大学食堂	ペーカリー	中高SB	中高食堂	本部	合計
供給高	454,280	55,920	1,560	112,180	9,900	0	633,840
供給剰余	68,770	28,850	3,920	18,370	5,460	▲ 8,600	116,770
共済受託手数料収入	0	0	0	0	0	10,200	10,200
その他手数料収入	8,360	0	0	1,400	0	9,950	19,710
事業総剰余金	77,130	28,850	3,920	19,770	5,460	11,550	146,680
役員報酬	0	0	0	0	0	7,480	7,480
職員給与	14,500	7,460	0	0	0	1,900	23,860
定時職員給与	13,600	18,640	2,970	3,420	4,450	4,900	47,980
退職給付費用	0	0	0	0	0	1,590	1,590
法定福利費	2,570	1,230	0	20	10	1,890	5,720
厚生費	180	70	0	20	20	680	970
役員退職給与引当金繰入額	0	0	0	0	0	600	600
賞与引当金繰入	0	0	0	0	0	1,680	1,680
人件費合計	30,850	27,400	2,970	3,460	4,480	20,720	89,880
教育文化費	0	0	0	0	0	900	900
広報費	900	60	0	55	0	1,720	2,735
消耗品費	1,360	1,870	590	190	410	590	5,010
物流費	2,060	40	0	1,430	0	1,490	5,020
車両運搬費	140	0	0	0	0	30	170
施設維持管理費	300	1,710	0	10	590	70	2,680
減価償却費	230	1,080	0	0	0	420	1,730
賃借料	180	60	20	30	20	1,130	1,440
水道光熱費	2,580	5,550	0	820	1,070	0	10,020
保険料	0	0	0	0	0	560	560
委託料	3,190	530	340	0	90	17,500	21,650
研修採用費	0	0	0	0	0	180	180
調査研究費	40	0	0	0	0	150	190
会議費	0	0	0	0	0	90	90
諸会費	0	0	0	0	0	2,390	2,390
租税公課	0	0	0	0	0	100	100
通信交通費	1,400	40	0	0	550	2,350	4,340
雑費	0	0	0	0	0	0	0
事業連合委託費	0	0	0	0	0	13,220	13,220
物件費合計	12,380	10,940	950	2,535	2,730	42,890	72,425
事業経費合計	43,230	38,340	3,920	5,995	7,210	63,610	162,305
事業剰余金	33,900	▲ 9,490	0	13,775	▲ 1,750	▲ 52,060	▲ 15,625
雑収入	0	0	0	0	0	4,670	4,670
雑損失	0	0	0	0	0	0	0
経常剰余金	33,900	▲ 9,490	0	13,775	▲ 1,750	▲ 47,390	▲ 10,955

第3号議案

役員選挙規約 一部改正の件

行政庁（東京都）からの指摘を踏まえ、役員選挙規約を改正します。

1. 改正の内容

改正案	現行	備考
<p>(役員選挙管理委員会)</p> <p>第4条 ～</p> <p>5 委員会は、この規約の定めるところにより役員選挙を管理運営し、その経過及び結果等を理事会及び総代会に報告するほか、必要な公告を行う。</p> <p>(選挙の手順)</p> <p>第6条 任期満了に伴う役員選挙は、その選挙を行う通常総代会の会日の28日前までに選挙実施の公告を行い、総代会において選挙し、総代会において当選を確認するものとし、具体的な日程については役員選挙管理委員会が定める。</p> <p>(選挙)</p> <p>第12条 選挙は、総代会において行う。</p> <p>2 総代会に出席した総代(第14条)の書面投票により参加する総代及び委任により参加する総代を含む、以下同じ。)は、すべての選挙区の選挙に投票するものとし、投票は総代1人につき1票とする。</p> <p>(当選者の決定)</p> <p>第13条</p> <p>2 前条第4項の信任投票を行った選挙区については、総代会に出席した総代の過半数の信任を得た者を当選者とする。</p>	<p>(役員選挙管理委員会)</p> <p>第4条 ～</p> <p>5 委員会は、この規約の定めるところにより役員選挙を管理運営し、その経過及び結果等を理事会及び総代会【総会制の生協は「総会」】に報告するほか、必要な公告を行う。</p> <p>(選挙の手順)</p> <p>第6条 任期満了に伴う役員選挙は、その選挙を行う通常総代会【総会制の生協は「通常総会」】の会日の28日前までに選挙実施の公告を行い、総代会【総会制の生協は「総会」】において選挙し、総代会【総会制の生協は「総会」】において当選を確認するものとし、具体的な日程については役員選挙管理委員会が定める。</p> <p>(選挙)</p> <p>第12条 選挙は、総代会【総会制の生協は「総会」】において行う。</p> <p>2 総代会【総会制の生協は「総会」】に出席した総代【総会制の生協は「組合員」】(第14条の書面投票により参加する総代【総会制の生協は「組合員」】及び委任により参加する総代【総会制の生協は「組合員」】を含む、以下同じ。)は、すべての選挙区の選挙に投票するものとし、投票は総代【総会制の生協は「組合員」】1人につき1票とする。</p> <p>(当選者の決定)</p> <p>第13条</p> <p>2 前条第4項の信任投票を行った選挙区については、総代会【総会制の生協は「総会」】に出席した総代【総会制の生協は「組合員」】の過半数の</p>	

<p>(書面投票)</p> <p>第 14 条 定款第 71 条に定める書面による選挙権の行使は、選挙しようとする役員の氏名を明示した書面(ただし、役員選挙管理委員会が作成した投票用紙であることを要する。)を封筒に封入し、封筒に署名又は記名押印して、総代会の開会までに役員選挙管理委員長に提出して行う。</p> <p>2 前項の定めにかかわらず、総代会の途中で退席する総代(総代から委任を受けた者を含む。)は、退席後に行使すべき選挙権について書面をもって行うことができる。</p>	<p>信任を得た者を当選者とする。</p> <p>(書面投票)</p> <p>第 14 条 定款第 71 条に定める書面による選挙権の行使は、選挙しようとする役員の氏名を明示した書面(ただし、役員選挙管理委員会が作成した投票用紙であることを要する。)を封筒に封入し、封筒に署名又は記名押印して、総代会【総会制の生協は「総会」】の開会までに役員選挙管理委員長に提出して行う。</p> <p>2 前項の定めにかかわらず、総代会【総会制の生協は「総会」】の途中で退席する総代【総会制の生協は「組合員」】(総代【総会制の生協は「組合員」】から委任を受けた者を含む。)は、退席後に行使すべき選挙権について書面をもって行うことができる。</p>	
--	--	--

2. 改正の理由

【 】の中の字句については、本来は総会制の生協の内容でしたが、謝って記載しておりました。工学院大学学園生協の総代会制似合わせた、選挙規約に改正するため。

第4号議案

役員報酬決定の件

役員の間年報酬について、下記の総額の範囲で理事会が定める「役員報酬規則」「役員退職金規程」にもとづいて支給すること、及び、各役員の間報酬額・支給方法などについては、理事に関しては理事会に、監事に関しては監事の協議に委ねることを決定します。

(1) 理事(1名)の間報酬 総額1,300万円

このなかには、本通常総代会の終了時をもって退任する現専務理事松葉哲史(2021年5月から専務理事)の間役員就任期間に対応する退職金を含みます。

(2) 監事の間報酬 なし

この金額は、前年度の間総代会で議決した金額とは異なっています。変更の理由は、常勤専務理事に退職金を支給するためです。

第5号議案

議案決議効力発生の特

本総代会における各議案の決議の本誌に反しない範囲で、字句の修正を理事会に一任いただくよう提案いたします。

総代会終了後等に行政各庁に手続きする際に、字句の間違いや法律用語などが不正確な場合に、本誌に反しない範囲で字句を修正し、手続きするためです。

役員選挙の特

理事・幹事の任期満了にともない、役員選挙管理委員会より総代会当日、役員選挙広告に基づき役員選挙を行います。候補者については、別紙の役員候補者名簿をご覧ください。

資料（比較貸借対照表・比較損益計算書）

比較貸借対照表

(2024年 2月 29日 現在)

工学院大学学園生活協同組合

(単位：円)

科目	2022年度	2023年度	科目	2022年度	2023年度
(資産の部)			(負債の部)		
I. 流動資産	267,303,035	319,486,296	I. 流動負債	108,801,814	159,917,619
現金預金	53,150,493	39,522,621	買掛金	25,289,530	61,860,103
供給未収金	45,065,690	10,106,690	未払金	6,726,443	9,091,241
商品及び原材料	46,882,059	84,067,793	未払法人税等	2,180,500	3,007,700
貯蔵品	436,013	365,747	未払消費税等	2,899,600	0
前渡金	107,998,593	166,767,809	未払費用	2,441,473	5,462,390
立替金	446,239	175,525	前受金	24,151,729	38,236,425
未収消費税等	0	1,539,400	預り金	21,789,097	20,795,658
前払費用	165,000	115,500	賞与引当金	1,128,082	1,455,191
未収金	13,704,476	17,102,747	ポイント引当金	712,360	826,911
貸倒引当金(短期)	△ 545,528	△ 277,536	仮受金	21,483,000	19,182,000
II. 固定資産	36,267,333	36,993,789	II. 固定負債	31,775,689	32,847,163
1. 有形固定資産	619,096	1,416,089	退職給付引当金	30,655,676	31,130,477
建物及び附属設備	4,667,295	4,667,295	役員退職給与引当金	1,120,013	1,716,686
同減価償却累計額	△ 4,667,289	△ 4,667,289	負債合計	140,577,503	192,764,782
車両運搬具	952,380	952,380	(純資産の部)		
同減価償却累計額	△ 952,379	△ 952,379	I. 組合員資本	162,992,865	163,715,303
器具備品	20,992,340	22,242,340	1. 出資金	201,807,600	195,439,800
同減価償却累計額	△ 20,373,251	△ 20,826,258	出資金	201,807,600	195,439,800
2. 無形固定資産	645,500	740,100	2. 剰余金	△ 38,814,735	△ 31,724,497
ソフトウェア	645,500	740,100	当期未処分剰余金	△ 38,814,735	△ 31,724,497
3. その他固定資産	35,002,737	34,837,600	(うち当期剰余金)	(56,033,788)	(7,090,238)
関係団体出資金	30,622,000	30,622,000	純資産合計	162,992,865	163,715,303
長期前払費用	880,737	715,600	負債・純資産合計	303,570,368	356,480,085
差入保証金	3,500,000	3,500,000			
資産合計	303,570,368	356,480,085			

比較損益計算書

工学院大学学園生活協同組合

(単位：円)

科目	2022年度実績	2023年度予算	2023年度実績	対前年増減額	対予算差異額
供給高	589,909,554	540,470,000	596,358,870	6,449,316	55,888,870
供給値引	5,970,605	9,860,000	6,942,448	971,843	△ 2,917,552
純供給高	583,938,949	530,610,000	589,416,422	5,477,473	58,806,422
期首商品棚卸高	54,582,040		46,882,059	△ 7,699,981	
仕入高	458,964,588		510,398,903	51,434,315	
期末商品棚卸高	46,882,059		84,067,793	37,185,734	
供給剰余金	117,274,380	103,320,000	116,203,253	△ 1,071,127	12,883,253
共済受託手数料収入	7,479,431	9,600,000	9,831,742	2,352,311	231,742
供給事業手数料収入	4,062,305	610,000	121,408	△ 3,940,897	△ 488,592
その他手数料収入	16,628,367	16,220,000	22,521,009	5,892,642	6,301,009
事業総剰余金	145,444,483	129,750,000	148,677,412	3,232,929	18,927,412
役員報酬	6,485,823	7,420,000	7,256,964	771,141	△ 163,036
職員給与	20,985,547	23,210,000	24,027,167	3,041,620	817,167
定時職員給与	44,717,147	50,720,000	47,108,013	2,390,866	△ 3,611,987
退職給付費用	2,080,584	1,740,000	862,825	△ 1,217,759	△ 877,175
法定福利費	4,985,317	6,560,000	5,670,622	685,305	△ 889,378
厚生費	671,499	800,000	1,146,242	474,743	346,242
役員退職給与引当金繰入額	560,007	620,000	596,673	36,666	△ 23,327
賞与引当金繰入額	1,128,082	1,380,000	1,455,191	327,109	75,191
人件費	81,614,006	92,450,000	88,123,697	6,509,691	△ 4,326,303
教育文化費	354,374	550,000	1,024,842	670,468	474,842
広報費	2,999,776	3,280,000	2,568,096	△ 431,680	△ 711,904
消耗品費	9,510,881	4,680,000	5,036,889	△ 4,473,992	356,889
物流費	0	5,540,000	3,200,957	3,200,957	△ 2,339,043
車両運搬費	4,668,133	120,000	308,517	△ 4,359,616	188,517
貸倒引当金繰入額	△ 174,910	0	△ 267,992	△ 93,082	△ 267,992
ポイント引当金繰入額	712,360	0	114,551	△ 597,809	114,551
施設維持管理費	4,012,348	2,760,000	2,769,327	△ 1,243,021	9,327
減価償却費	720,766	590,000	826,544	105,778	236,544
賃借料	886,446	930,000	1,034,185	147,739	104,185
水道光熱費	10,267,683	10,210,000	9,026,573	△ 1,241,110	△ 1,183,427
保険料	352,422	480,000	546,689	194,267	66,689
委託料	15,259,197	15,380,000	20,824,164	5,564,967	5,444,164
研修採用費	311,409	370,000	232,493	△ 78,916	△ 137,507
調査研究費	194,307	240,000	182,062	△ 12,245	△ 57,938
会議費	126,352	300,000	72,746	△ 53,606	△ 227,254
諸会費	1,901,202	2,300,000	2,312,338	411,136	12,338
渉外費	1,964	0	6,750	4,786	6,750
租税公課	215,380	100,000	156,054	△ 59,326	56,054
通信交通費	3,151,470	3,210,000	3,772,361	620,891	562,361
雑費	30,400	10,000	6,973	△ 23,427	△ 3,027
事業連合委託費	12,660,000	12,660,000	12,990,000	330,000	330,000
物件費	68,161,960	63,710,000	66,745,119	△ 1,416,841	3,035,119
事業経費	149,775,966	156,160,000	154,868,816	5,092,850	△ 1,291,184
事業剰余金	△ 4,331,483	△ 26,410,000	△ 6,191,404	△ 1,859,921	20,218,596
受取利息	60,907	30,000	110,948	50,041	80,948
受取配当金	27	0	30	3	30
雑収入	3,048,147	2,320,000	4,760,632	1,712,485	2,440,632
事業外収益	3,109,081	2,350,000	4,871,610	1,762,529	2,521,610
雑損失	294,257	0	363,473	69,216	363,473
事業外費用	294,257	0	363,473	69,216	363,473
経常剰余金	△ 1,516,659	△ 24,060,000	△ 1,683,267	△ 166,608	22,376,733
特別利益	63,080,608		11,781,300	△ 51,299,308	
特別損失	1		0	△ 1	
税引前当期剰余金	61,563,948	△ 24,060,000	10,098,033	△ 51,465,915	34,158,033
法人税等	5,530,160		3,007,795	△ 2,522,365	
当期剰余金	56,033,788	△ 24,060,000	7,090,238	△ 48,943,550	31,150,238
当期首繰越剰余金	△ 94,848,523		△ 38,814,735	56,033,788	
当期末処分剰余金	△ 38,814,735	△ 24,060,000	△ 31,724,497	7,090,238	△ 7,664,497

大学生協学業継続奨学制度（たすけあい奨学制度）のご報告

2023年度は、全国139大学 347名の学生に3,452万円の奨学金を給付しました

大学生協では、扶養者を亡くした学生の学業継続をみんなで応援する
大学生協学業継続奨学制度（愛称:たすけあい奨学制度）に取り組んでいます

■2023年度における状況■

*本ページ表記の年度は、たすけあい奨学制度運営者である大学生協奨学財団の事業年度(毎年10月～翌年9月末)です

	組合員の皆様等 からの寄付(円)	賛助会費(円)	寄付・賛助会費 合計金額(円)	給付人数(名)	給付金額(円)
工学院大学	16,684	30,000	46,684	2	200,000

本学では5名審査を行い、2名が奨学金の給付を受けました

※審査・給付の人数は、2023年度(2022年10月～2023年9月)の期間における集計値です

1992年度の勉学援助制度開始以降、本学では合計27名が給付を受けました

新型コロナ禍特別対応(審査基準の緩和)を終了し、審査基準の改定をしました

当制度では審査で40ポイント以上の方に奨学金を給付しています。新型コロナ禍特別対応では、応募された全員に20ポイントを付与しました。この措置の終了で審査に対する給付率が下がらないように審査基準の全体的な見直しを行い想定給付率8割を維持できるように設計しました。この対応により、審査に対する奨学金給付率は76.9%と、昨年度よりは減少しましたが概ね目標の水準を維持できました。

寄付・賛助会費について、多くの生協からご協力いただいています

2023年度は、全国で約10,815万円のご寄付、2,330万円の賛助会費を賜りました。

寄付に関しては、113生協にご協力いただき、特に卒業生への寄付呼びかけや募金箱による寄付呼びかけについて、大変ご尽力をいただいております。また、賛助会員においては新たに10生協が、さらに大学として初めて金城学院大学が賛助会員にご加入くださいました。

本学では、学生をはじめとする皆様より、16,684円の寄付等のご協力を賜りました

23年10月より、個人賛助会員の一口金額を2,000円から500円に減額し、

より気軽に協力できるようになっています。

[こちらから⇒](#)



いつでも個人賛助会員の加入、寄付を受け付けています。

奨学金給付を受けた学生からのメッセージ

たすけていただきありがとうございます。卒業できるか不安でしたが少し希望が見えました。

今回はありがとうございます。

本当にありがとうございます。

大学生協学業継続奨学制度（たすけあい奨学制度）とは

◇たすけあい奨学制度とは、扶養者を亡くして経済的に困窮する学生へ奨学金10万円*(返還不要)を贈り、学業継続を応援する制度です。

*24年1月財団受付分より給付額が12万円になりました。

◇この奨学制度の財源は、寄付や賛助会費によって支えられています。

当生協は賛助会員に加入し、制度普及と財政安定のため

寄付活動に取り組んでいます。

◇応募対象者は、本学に在籍中かつ1年以内に扶養者を亡くした学生全員です。

当生協組合員以外の学生も応募可能です。



検索

たすけあい奨学制度



入学準備展示販売説明会



学生委員会活動を紹介するポスター



オープンキャンパスでの大学生活大公開